



平成 25 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名      イ オ ン 株 式 会 社  
                  (コード番号 8267 東証第一部)  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也  
問合せ先 秘書室責任者 堤 唯見  
                  ( TEL 043-212-6042 )

会 社 名      丸 紅 株 式 会 社  
                  (コード番号 8002 東証第一部)  
代表者名 取締役社長 朝田 照男  
問合せ先 広報部報道課長 岩島 弘和  
                  ( TEL 03-3282-4803 )

「戦略的パートナーシップに関する協定書」締結に関するお知らせ

イオン株式会社（以下「イオン」）と丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、株式会社ダイエー（以下「ダイエー」）への再生支援体制の変更並びにイオンと丸紅間の戦略的パートナーシップの構築に関して、下記の通り合意いたしましたのでお知らせいたします。

1. 目的

本合意は、イオン及び丸紅が、両社の信頼関係を礎に、丸紅の保有する世界的調達ネットワークとイオンの保有する店舗網とを連携して活用することで、顧客が求めるより安価で質の高い商品・サービスを提供することを目的として、両社間の戦略的パートナーシップを構築するとともに、効率的なサプライチェーンマネジメント、安全・安心な商品の調達、ネットワークサービス及び関東エリアにおけるスーパーマーケット事業の連合体の構築を目指した共同取組みにより、両社の企業価値の向上を実現することを目的としています。

2. ダイエーの株式について

丸紅は、このたびイオンが実施するダイエー株式の公開買付けに対し、丸紅および丸紅リテールインベストメント（以下、併せて丸紅）保有のダイエー株式の内、48,360 千株（24.3%）を応募することにつきイオンとの間で合意しました。

尚、丸紅は引続き 9,932 千株(5%)を継続保有し、イオンと共に今後もダイエーの発展のために相互に協力を行ってまいります。

### 3. イオン・丸紅間の戦略的パートナーシップについて

- (1)イオンと丸紅は、国内外の新規産地開発やサプライチェーンの短縮によるコスト削減への取組を共同で進めます。またイオンは、穀物を含む食料原材料の供給など丸紅グループの有する経営資源の活用と、各種加工食品・生鮮品分野の調達および流通の拡大と効率化につき丸紅グループとともに取り組んでいきます。
- (2)イオンと丸紅は、関東圏において、グローバル競争の中でお客さまに第一に選ばれる高いブランドをもつスーパーマーケット事業の連合体を構築することを目指して協議を進めてまいります。

以 上